

滋賀県立虎姫高等学校

虎高PTA通信

Torahime High School Parent Teacher Association



巻頭
企画

対談 .. 校長先生と生徒会 3役



昼休みの様子
Lunch break.



CONTENTS

クラス紹介 / 部活動紹介 / 職員紹介

特集1 国際バカロレアの取組

特集2 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組

進路指導課より:2024年度の入試を振り返って / 生徒会だより

PTA会長挨拶・事業計画・PTA組織

2024年度
春夏号

No.

155

兼房校長

「実現したいと考えています。でもどういうパンを売ったら生徒のためになるか。どこで売なのか。どれくらい需要があるのか。生徒のニーズを君たちでもっと調べてほしい。ただ売るのではなく、そこから学べることもあるはず。」

青木副会長

「ぜひ生徒会で調べて、生徒のためになるパン販売になるようにしたいです。」

兼房校長

「難しいかもしれないけど学校内コンビニとか実現出来たらおもしろいね。例えば生徒会で利益を出してそこから必要なものを買うとか考えてみても良いのでは。」



伊藤生徒会長

「ストーブの近くとそうでない人で、寒暖差が激しい。防寒具を認めるなど考えてもらえませんか。」

兼房校長

「実際は場所によってどれくらいの気温差があるのかな？きちんと調べてみようか。エアコンを併用してみると随分解消されるかもしれませんね。」



兼房校長

「最近学校はきれいですか？ゴミの分別がいい加減だったり、廊下にほこりが結構落ちているように思います。皆さんはどう感じていますか。どうすればよいと思いますか？」

3人ともにならずきながら

「確かにそうかも」「黒板の溝も汚い」
「ほうきの種類が少ない」

兼房校長

「家では掃除といってもほうきでする人はほとんどいない。でも学校はほうきだけ。予算の関係もあるのだろうけど、生徒会でもどうすればいいのか考えてほしい。」



▲写真左から、濱洲副会長、伊藤生徒会長、兼房校長先生、青木副会長

1時間ほどの対談でしたが、終始リラックスしたムードの中、校長先生も生徒の皆さんもきちんと自分の思いを伝えあっていました。校長先生は身近なところから、生徒が自ら考え行動することを伝えておられ、生徒の皆さんもそれをしっかりと受け止めていたように感じます。1回で結論は出ないテーマでしたが、大変意義深い時間でした。校長先生お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。



対談後の一言

兼房校長

「皆さんの話を直接聞くことができて楽しかったです。先生に言われて何かをするのではなく、社会や人のために自分で行動する大切さを伝えたいです。これからも虎姫高校生が様々なことにチャレンジすることを応援し、生徒主体で行動できる虎高生の伝統をよりたかめるように教育活動を行っていきます。保護者の皆様方には、引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。」

伊藤会長

「私たち生徒会は現在64人で活動しています。皆さんが快適に過ごせる学校をつくっていくために、パンの自販機の設置、校則の改定、校内美化、そしてSDGsの促進を目指して活動しています。そのためにも皆さんの声をしっかりと受け止めて有言実行できるように、全校生徒、先生方、PTA、地域の人そして先輩方の力もお借りしながら何事も全力で頑張っていきます。1年間温かい応援とご協力をよろしくお願いいたします。」

青木副会長

「校長先生が考える学校の課題を聞かせてもらったり、生徒会で計画しているプロジェクト上のアドバイスをしてもらいました。意見とその対応だけでなく、それに伴う変化・メリットまで考えて行動すると成功しやすいという助言に感銘を受けました。このような貴重な経験をこれからの生徒会活動に活かしていきます。」

濱洲副会長

「今回、校長先生とお話をさせていただき、自分たちの考えている案にはまだまだ足りないところがあると自覚しました。胸をはって案を実行できるようになるためにより一層精進していきたいと思っています。」



クラス紹介

・CLASS・INTRODUCTION



CLUB ACTIVITY

部活動紹介

文化部 × 運動部

ESS



部員 11 名

顧問：宮部 睦美、ポップ・ベンジャミン、富岡 真理子

ESSでは普段英語を使ってディスカッションやディベートなど様々な活動を行っています。私たちの今後の目標は英語コミュニケーション能力の向上とスピーチやディベートの大会での入賞です。皆で頑張っていきます。

美術部



部員 29 名

顧問：中尾 和美、田附 久美子

1年生11人、2年生12人、3年生6人で楽しくほのぼの活動しています。活動目標は画力の向上と全力で楽しむことです。春季デッサン大会や秋季高文祭の油絵制作、部誌発行等何事も切磋琢磨し取り組んでいきたいと思っています。

水泳部



部員 6 名

顧問：杉山 将崇、近藤 奈々

水泳部では陸トレを中心に速く泳ぐ鍵となる要素を高めることを目標に学校での部活に取り組んでいます。帰宅後は個人の所属するクラブチームで近畿大会等の大きな大会の出場獲得を目標に、泳力を高めています。

囲碁将棋部



部員 21 名

顧問：坂本 秀誠、塚田 豊、森田 恭司

我々囲碁将棋部は囲碁と将棋を楽しみ、より強くなることを目標に活動しています。週3(月、水、木曜)の練習を活かし、大会に向けて頑張っていきたいと思っています。

科学探究部



部員 6 名

顧問：松宮 敬広、細井 剛、菅原 信章

私たちは月水金の週3日活動しています。年に2回ある研究発表会に向けて研究しています。安全に楽しく研究することを心がけています。部員が少ないですが、様々な実験をしていきたいです。

アメリカンフットボール部



部員 6 名

顧問：矢盛 琢磨、山本 翔輝

アメフト部は少人数ながらもチームワークと個々の技術向上を目指し、勝利を目指しながら楽しむことを目標にしています。また最近クラブチーム化したため幅広い人とのつながりも広がっていききたいと思います。

剣道部



部員 13 名

顧問：花房 聡、高橋 英樹、近藤 奈々

私たち剣道部は13人という少ない人数ながらも、大会でよい成績を残すことを目標に日々稽古に励んでいます。剣道を通して技術だけでなく、礼儀や相手を思いやる心など、心身ともに成長することを目指しています。

吹奏楽部



部員 25 名

顧問：上杉 真代、堀 浩治、吉川 典輝 (写真は引退した3年生と)

私たちは1年生11人、2年生14人の計25人で活動しています。様々な演奏会に向けて日々楽しみながら努力を忘れず活動しています。3月の定期演奏会で最高の演奏をすることが目標です。応援よろしくお願いします。

家庭園芸部



部員 21 名

顧問：福田 裕子、森本 広美

家庭園芸部は主にお菓子作りをみんなで楽しくしています。その他にも園芸や、地域のイベントなどにも参加して、文化祭ではお菓子などを販売しています。今年は部員全員で様々な新しいことに挑戦していきたいです。

卓球部 女子



部員 9 名

顧問：藤井 賢治、古市 裕貴、松村 大介

女子卓球部では、1勝でも多くできるように日々の練習を頑張っています。基本練習からゲーム形式の練習まで、部員全員でお互いを高められるように意識しています。1人1人が強くなれるように頑張ります！

卓球部 男子



部員 13 名

顧問：松村 大介、古市 裕貴、藤井 賢治

私たち男子卓球部は、2年生3人、1年生5人で県大会団体ベスト4に入ること目標にして活動しています。「練習即試合」というスローガンのもと、試合で活きる練習を心がけてこれから新チームで頑張ります。

新聞部



部員 35 名

顧問：鈴木 真由美、古市 裕貴、五十嵐 聡

私たち新聞部は年に10回「虎姫高校新聞」を発行しています。目標は、昨年度に続き県大会と全国大会で最優秀賞をとること、楽しんで紙面を作ることです。多くの人に読んでいただけるような新聞を目指して頑張ります！

茶華道部



部員 19 名

顧問：山根 孝子、梅本 美保

週に2回の活動では、お茶の点前や作法、季節に合わせた生花を学んでいます。定期的に茶道の外部講師の先生にご指導を受け、その学びをさらに深めています。部員も増えて楽しくのびのびと活動しています。

ソフトボール同好会



部員 9 名

顧問：黒川 湧暉、山本 翔輝

先生方や家族など数えきれないほどたくさんの方々のおかげで同好会となり、春季総体にも出場することができました。春季総体で負けた悔しさをバネに次の大会に向けて全力で練習に取り組み、勝利で恩返ししたいです！

令和6年度春季大会結果

- ◎アーチェリー
 - 女子 団体 3 位 近畿大会出場
- ◎卓球
 - 男子 団体 ベスト8 近畿大会出場
 - 個人 ダブルス 中川結斗・谷木聖威組 ベスト20 近畿大会出場
 - シングルス 中川結斗 ベスト16 近畿大会出場
 - 谷木聖威 ベスト16 近畿大会出場
 - 長谷川凜季 ベスト16 近畿大会出場
- ◎ソフトテニス
 - 女子 団体 ベスト8 近畿大会出場
 - 個人 羽坂心春・羽坂百花ペア ベスト16 近畿大会出場
 - 新道苺子・山崎咲奈ペア ベスト16 近畿大会出場
- ◎水泳
 - 滋賀県高等学校選手権水泳競技大会
 - 男子 羽瀬真広 100m自由形 7 位 近畿大会出場
 - 辻虎之介 400m個人メドレー 8 位 近畿大会出場
- ◎囲碁将棋
 - 全国高等学校総合文化祭囲碁部門滋賀県予選
 - 男子 個人 中川結斗 準優勝 全国大会出場

バドミントン部女子

部員 21 名

顧問：吉田 晴洋、田附 久美子

女子バドミントン部では、個人・団体ともに大会2日目進出を目標に活動しています。未経験者が多いですが、それぞれが自身の弱点を把握し、克服できるように日々練習に取り組んでいます。

バドミントン男子

部員 20 名

顧問：大友 陸人、細井 剛

男子バドミントン部では、団体戦ベスト8を目標に日々1点でも多くとれるよう個々の弱点に向き合い、切磋琢磨して練習してきました。結果は残念でしたが練習や試合を通じて一人一人が大きく成長できたように思います。

バスケットボール部女子

部員 19 名

顧問：南部 康弘、梅本 美保

私達は、全員が日頃から試合を意識し強い気持ちで練習に励み、技術の向上やチームワークの強化を目指しています。また、学年関係なく仲がよいことを武器にして、苦しい場面でも、仲間と支え合い乗り越えています。

バスケットボール部男子

部員 27 名

顧問：安達 俊明、笹原 敏幸

男子バスケットボール部は20名で活動しています。最終目標ベスト8を掲げ毎日楽しく笑顔を絶やさずお互いを高め合っています。勝つことに対して意識を持って、結果を残すために日々の練習に励んでいます。

バレーボール部女子

部員 17 名

顧問：川瀬 千津、福田 裕子、領家 実

私たち女子バレーボール部は「明るく楽しく元よく」をモットーに県ベスト8を目指して日々練習に励んでいます。引退された先輩たちが教えてくれた声の大切さや練習の楽しさを忘れずにがんばっていきたいです。

バレーボール男子

部員 29 名

顧問：中野 裕斗、吉川 典輝

今年新入部員が18人とたくさん入ってくれてとてもうれしいです。しかし、その分、ベンチに入れない人もいて、ギャラリーから応援してくれるのでそのメンバーのためにも良い試合ができるようにしたいです。

サッカー部

部員 37 名

顧問：前田 健、渡邊 航大、五十嵐 聡

今年の目標は大会ベスト16です。しかし昨年の目標はベスト8だったので、春の大会までに16という数字を少しでも小さくできるように日々の練習を頑張っています。

アーチェリー部

部員 26 名

顧問：田中 琉偉、西村 祐亮、ポップ・ベンジャミン

部の活動目標としては秋季大会の団体戦3000点以上としています。そのために課題である弓を引く時のフォームを改善し、着弾点のばらつきを減らすことに取り組んでいます。

陸上競技部

部員 31 名

顧問：川村 洋輔、鶴口 篤寛、西村 祐亮

陸上部は一人一人が目標をもち、日々の練習から全力で取り組んでいます。新チームでは先輩がつくってくれた陸上を全力で取り組む空気感を大切に、頼もしい仲間たちと共に高め合っていきたいと思っています。

硬式野球部

部員 27 名

顧問：二宮 祐弥、川嶋 遼、菅原 信章

野球部はベスト8を目標に練習に取り組んでいます。春はベスト16で負けてしまい悔しい思いをしたので、夏は目標であるベスト8に入り今までお世話になった方々に恩返しができるよう頑張ります。

ソフトテニス部女子

部員 30 名

顧問：岩崎 俊裕、森本 広美

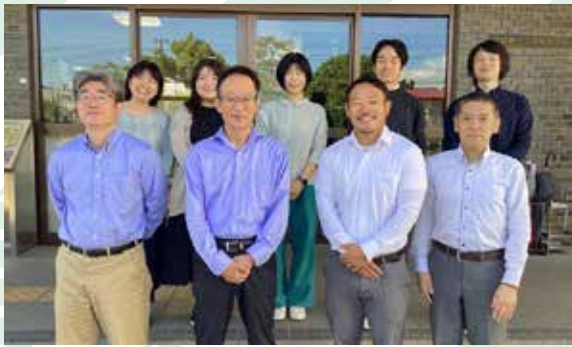
女子ソフトテニス部では、「近畿大会出場」を目指し、勉強との両立も大切にして、お互いに高め合いながら日々練習をしています。先輩方の功績を引き継ぎ、新体制の下、チーム全体で「切磋琢磨」します。

ソフトテニス部男子

部員 37 名

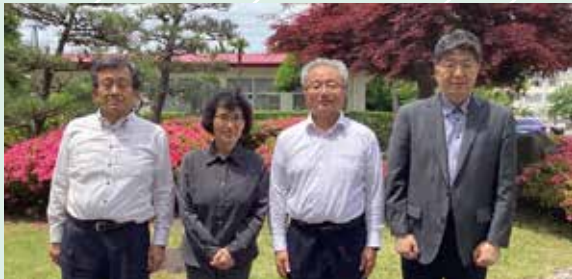
顧問：荻野 泰成、塚田 豊

私たちの部活動の目標は、まず次の夏季大会で団体ベスト12を勝ち取り、その次の秋・冬の大会で、ベスト8を取ることです。そして、引退の時季でもある春季大会では、ベスト8を取り近畿大会に出ます。



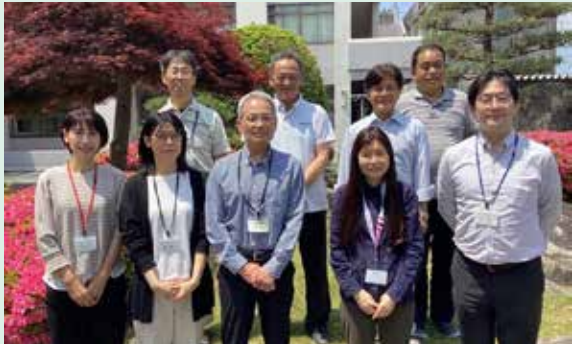
生徒指導課

主任 **吉田 晴洋** 国語 【写真:前左2】
出版社に勤務して作家さんの担当者
保健主事 **藤井 賢治** 地歴公民【写真:前左1】
自衛官
生徒指導 **矢盛 琢磨** 保健体育【写真:前左3】
外科医（手術をしたい）
生徒会 **鈴木 真由美** 国語 【写真:後左1】
新種の花をつくる人
特別支援 **上杉 真代** 理科 【写真:後左2】
都会のオフィスビルではたらきたい!!



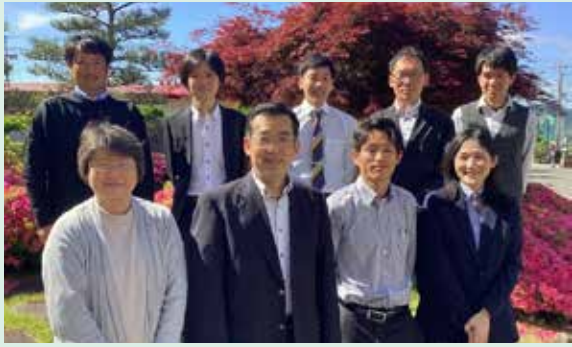
進路指導課

情報処理 **笹原 敏幸** 数学 【写真:左4】
国家公務員Ⅰ種試験に合格して
ましたので、官僚です。
主任 **細井 剛** 理科 【写真:左3】
あまり人と関わらない仕事がしたかった。
進路 **中尾 和美** 英語 【写真:左2】
雑誌の編集者。海外取材にあこが
れます。
就職 **森田 恭司** 理科 【写真:左1】
研究者



事務室

事務員 **川崎 吉彦** 【写真:前左3】
プロの陸上選手になりたい。
事務員 **藤居 美帆** 【写真:前左2】
その時にやりたいことに挑戦します
事務員 **中川 久男** 【写真:後左1】
書道家
事務員 **疋田 壽宏** 【写真:前左5】
金融関係の仕事をしていたと思
います。
事務員 **澤 由香里** 【写真:前左4】
刑事（相棒より刑事貴族派です）
業務員 **柴田 恭子** 【写真:前左1】
パンが大好きなので(笑)
パン屋さん
業務員 **宮本 清次** 【写真:後左4】
調理師になりたかったです。
業務員 **山崎 毅** 【写真:後左2】
旅行プランナー
業務員 **田中 武男** 【写真:後左3】
自衛官



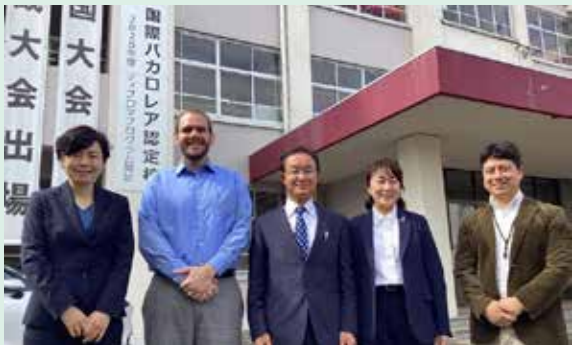
教務課

主任 **塚田 豊** 英語 【写真:前左2】
音響機器メーカーのスピーカー設
計製作担当
探究 **松村 大介** 国語 【写真:後左2】
車の営業マン。社内1位とかを目
指してみたかったです。
主任 **山本 翔輝** 国語 【写真:後左1】
仕事をせずに自給自足
ICT **福田 裕子** 家庭 【写真:前左1】
和裁士か洋裁師です。作るの好き
がスタートです。
ICT **黒川 湧暉** 地歴公民【写真:後左3】
研究者
SSH **田中 琉偉** 理科 【写真:前左3】
理科が科学に関わる仕事
SSH **堀 浩治** 理科 【写真:後左4】
鍼灸師、もしくは按摩師
SSH **西村 祐亮** 数学 【写真:後左5】
今からやり直すなら、スーツアク
ターを目指したいです。
SSH **田附 久美子** 理科 【写真:前左4】
海外移住



総務課

主任 **南部 康弘** 保健体育 【写真:前右】
NBAスタッフ
司書 **杉本 智子** 【写真:後左】
作詞家に憧れていました！
PTA **前田 健** 地歴公民 【写真:後右】
ステージで歌う人
奨学金 **近藤 奈々** 国語 【写真:前左】
図書館司書。
高校時の夢は純文学作家。



IB推進室

室長・主幹教諭 **富岡 真理子** 英語 【写真:左4】
新体操の選手。フープとボール、本
格的に習いたかったな。
広報 **川瀬 千津** 英語 【写真:左1】
シェフ(「料理の鉄人」に影響を受け
たところもありました。)
教務 **岩崎 俊裕** 数学 【写真:左3】
科学者、研究者に憧れていました。
研修 **ポップ・ベンジャミン** 英語 【写真:左2】
エンジニアまたは通訳者
留学 **フェリペ・アルファロ** 英語【写真:左5】
私の夢は「作家」です。特に歴史の
本を書いてみたいな～と思います。

Torahime High School Introduction 職員紹介



校長 兼房 一浩

大学に残るか、電機メーカーでソフトウェ
ア開発



教頭 富岡 正臣

…もし別の選択ができるなら建築家を目
指してみたいと思います。



第2学年

主任 **菅原 信章** 数学 【写真:左中】
救世主
1組 **中野 裕斗** 理科 【写真:左前】
パーソナルトレーナー
2組 **二宮 祐弥** 保健体育【写真:右後】
機械工学を学んで、ロボットの研究
をしたい！

3組 **宮部 睦美** 英語 【写真:左後】
オーストラリアで日本語教師
4組 **森本 広美** 英語 【写真:右前】
図書館司書
5組 **荻野 泰成** 地歴公民【写真:右中】
考古学者、歴史学者、弁護士



ALT **レネエ・ダグラスディビットソン** 英語
児童心理カウンセラー



非常勤講師 **寛 聡** 国語
オニツカに入ってバスケットシュー
ズの開発がしたかった。



非常勤講師 **虎頭 良裕** 国語
街の電気屋さん



非常勤講師 **水谷 孝信** 地歴公民
お茶屋をするか、発掘、もしくは学芸
員のバイトかな…



非常勤講師 **光明 祐寛** 地歴公民
旅人



非常勤講師 **宮元 栄以子** 地歴公民
研究者になりたかった



第1学年

主任 **梅本 美保** 理科 【写真:右後】
自然にかかわる仕事
(いまやりたいことかも…)
1組 **川村 洋輔** 数学 【写真:左中】
教師以外考えられません
2組 **安達 俊明** 国語 【写真:右中】
物作りに関わる仕事
(手仕事の職人)

3組 **古市 裕貴** 英語 【写真:左後】
警察官 刑事
4組 **大友 陸人** 保健体育【写真:左前】
社長
5組 **川嶋 遼** 理科 【写真:右前】
クラフトマン(野球クラブ職人)



第3学年

主任 **松宮 敬広** 理科 【写真:前2】
大学や研究所で生物学の研究者
1組 **高橋 英樹** 理科 【写真:前1】
宇宙飛行士(月に行ってみたい)
2組 **坂本 秀誠** 数学 【写真:前3】
僧侶に専念
(現在は僧侶と先生の兼業)

3組 **渡邊 航大** 地歴公民 【写真:後1】
大工(工務店をもちたい)
4組 **五十嵐 聡** 数学 【写真:後3】
郵便屋さん
5組 **鶴岡 篤寛** 英語 【写真:後2】
薬剤師(文理選択からやり直し)



非常勤講師 **平井 キャロリーナ** IB
水耕栽培農家



非常勤講師 **領家 実** 保健体育
身体を動かすことが好きなので、スポ
ーツ施設の経営かな!?



非常勤講師 **白谷 仁子** 音楽
京都の町屋古民家を買って、お番屋
の女将さん。



非常勤講師 **松岡 和枝** 美術
絵画修復士(保存修復師)



非常勤講師 **坂木 茂昭** 書道
神主さんになって多賀大社で祝詞を
上げていきたいです。



非常勤講師 **澤井 俊孝** 数学
ツアーコンダクター



非常勤講師 **堀江 善宏** 数学
博物館の学芸員



非常勤講師 **篠宮 寿夫** 数学
家業の醤油屋を継いでいたと思います。
(現在やっていますが…)



非常勤講師 **笹原 徳光** 理科
国家公務員かな？



非常勤講師 **雨川 勇喜男** 理科
高2の秋まで父親と同じ建築関係に
進むつもりでした。



非常勤講師 **橋本 寿子** 英語
鳥のように風に乗りたい

▶世界が認めるプログラムに挑戦

国際バカロレア(以下 IB)[本部ジュネーブ]は、多文化に対する理解と尊敬を通じて、平和でより良い世界に貢献できる若者を育成する目的で、国際水準の教育プログラムを提供しています。

本校は、2019年3月に IB ワールドスクールとして認定を受け、2020年よりディプロマプログラム(以下 DP)を実施しています。DPは、16歳～19歳までを対象とした高度で専門的・探究的な学習プログラムです。

IBDPの学習の中心は生徒です。変化の激しい時代を生き抜くために、今まで以上に、自分で考え挑戦していく力が求められ、生涯にわたって学び続

ける人が必要になっていくでしょう。下に、IB が提案する「IB10の学習者像」が示されています。この学習者の姿を目指すことで、国際的視野と世界に通用する能力や資質を有するグローバル・シチズン(地球市民)へと成長できると言われています。

本校のIBDP 開始から5年目、この3月にはIB 2期生10名が卒業し、IBDP の真価と可能性の大きさを生徒も教師も感じています。また、昨年度はIBから本校DPの発展が評価されましたが、これからさらに充実したDPになるよう挑戦していきます。

IB10の学習像

探究する人 **inquirers**
知識のある人 **knowledgeable**
考える人 **thinkers**
コミュニケーションができる人 **communicators**
信念を持つ人 **principled**

心を開く人 **open-minded**
思いやりのある人 **caring**
挑戦する人 **risk-taker**
バランスのとれた人 **balanced**
振り返りができる人 **reflective**



▶本校のDPとDP科目

本校のIBDP 開始から5年目、この3月にはIB 2期生10名が卒業し、IBDP の真価と可能性の大きさを生徒も教師も感じています。また、昨年度はIBから本校DPの発展が評価されましたが、これからさらに充実したDPになるよう挑戦していきます。

〈実施科目〉

グループ名	実施科目	使用言語
1 言語と文学(母国語)	文学(SL,HL)	日本語
2 言語習得(外国語)	英語(SL,HL)	英 語
3 個人と社会	環境システムと社会(SL)	英 語
4 理 科	化学(SL,HL)	日本語
5 数 学	数学(SL,HL)	日本語
6 芸 術 (本校では代替科目として右の3科目を実施)	歴史(HL)、物理(HL)、生物(HL)	日本語

〈認定〉

TOK (知の理論)	「知の本質」について考え、「知識に対する主張」を分析し、知識の構築に関する問いを探究する。批判的思考を培い、生徒が自分なりのものの味方や、他人との違いを近くできるように促す。
CAS (創造性・活動・奉仕)	創造的思考を伴う芸術などの活動、身体的活動、無報酬での自発的な交流活動といった体験的な学習に取り組む。
EE (課題論文)	履修科目に関連した研究分野について個人研究に取り組み、研究成果を8,000字の論文にまとめる。



写真(左): TOKの問い「知識と個人的な経験の間にはどのような関係があるのか」について、自分の分析と具体例について発表した後、観客からの鋭い質問に対して、考えながら答えている様子



写真(右): TOKでは、さまざまな学問領域の知識について考える時間がある。写真は、『彦根市史』にある第2次世界大戦中の空襲についての記述を読み、書き手の意図や当時の状況をグループで分析している様子

一般入試はおすすめしていません。実際に、IBコースの卒業生のほとんどは、一般入試ではなく総合型選抜(IB資格利用を含む)または学校推薦型選抜を利用して大学受験しています。

授業の振り返り中



文学では、日本の作品だけでなくニュージーランドやイギリスの文学作品の翻訳も扱います。各自作品分析を行いディスカッションして作品の理解を進めます

▶IB生の資格と進路

海外の多くの大学では、IB資格が幅広く受け入れられ、入学者選抜にあたっては、IB資格のスコアが広く活用されています。国内の大学でも、IB資格のスコアなどを活用した入学者選抜が増加傾向にあります。IB生は、国内の大学受験では、IB資格のスコアを活用する場合もしない場合も、総合型選抜入試や推薦入試を利用することが多いです。IBの学習は、一般入試を照準にしたものではなく、古典や歴史等を自学自習で進めなければならないので、一

▶過去2年間のIB生大学合格状況(のべ人数)

海外大学	国公立大学	私立大学
・アリテジャコニア大(カナダ) 森林科学部(1名) ・マギル大(カナダ) 農学環境科学部(1名) 環境学部(1名) ・クイーンズランド大(オーストラリア) 環境科学部(1名) ※全てIB資格を利用して出願	・金沢大 経済学部(1名) ・京都府立大 環境科学部(1名) ・大阪公立大 現代システム科学域(4名) ・岡山山 法・経済・教育学部(3名) ・岡山山 理学・工学(2名) ・広島大 法学部(1名) ・九州大 教育学部(1名)	・上智大 理工学部(1名) ・専修大 経済学部(1名) ・国際基督教大 教養学部(1名) ・武蔵野美術大 造形学部(1名) ・女子美術大 芸術学部(1名) ・金沢工業大 工学部(1名) ・京都外国語大 国際貢献学部(1名) ・京都産業大 外国語学部(1名) ・関西外国語大 外国語学部(1名) (ほか)

虎高

SSH

スーパーサイエンスハイスクール

の取組

SSHでは、学校設定科目の「究理」や高大連携、探究STEAM特別講座などの取組を通して、「知る」と「創る」を往還する探究的な学びを行っていきます。また共創的な学び、学際的な学びの場などを設けることで「広い視野を持ち、複数の分野で専門性を発揮し、新たな課題を解決できる人」「協働的な活動の中で、学びの場を創出・推進し、成果を普及・発信できる人」「よりよい社会づくりに向けて自ら目標を設定し、振り返り、責任ある行動をとる人」を育てています。



究理Ⅰ 第1学年

1学期では、ミニ課題研究を通して、実験計画の立案や科学的なレポートの書き方、プレゼンの仕方を学びます。また、2学期からは、科学的な根拠に

基づいて議論するミニトランスサイエンスに取り組み、対話型論証モデルを用いて、論理的な主張を組み立てて発表します。



究理Ⅱ 第2学年

班員や教員そして専門家など対話を交えながら、自ら課題や問いを見出し、探究方法を計画して、課題解決に向けて取り組みます。S(Science)コースでは、実験・観察・分析を通して、新たな知識・技術を生み出します。D(Data)

コースでは、テキストデータなどを数量化し、グラフにすることで新たな価値を見出します。L(Liberal arts)コースでは、地域社会との対話を通して、持続可能な社会のあり方を提案します。



高大連携

サマーセミナーでは、大学に出かけていって学ぶ意欲を向上させるとともに、進路選択に役立てています。またアドバンスセミナーでは、高度で専門的な特別講義と実験実習を行います。



学問祭

体育祭・文化祭に次ぐ新たな学園祭となります。2年生は、究理Ⅱの研究成果を発表するポスターセッションやTOK、1年生は、科学的な知識や見方・考え方を活かす「ものづくりコンテスト」「カードゲーム大会」などに参加します。その他にもパネルディスカッションや特別講演などを開催します。



探究STEAM 特別講座

希望生徒を対象に、教科での学びを活かす探究活動や探究スキルの向上を図る特別講座を開催します。主な講座: 「高校生起業家を目指そう!」「3Dプリンター入門」「サイエンスレクチャー」など



進路指導に関わるトピックス

まず令和5年度入試(昨年度)を振り返ってです。

● 本校の3年生の入試結果は堅調でした。1学年5クラス化以降の過去3学年を振り返ってみても、国公立大学の合格者数は目立った減少は見られず、むしろ卒業生全体に対する国公立合格者数の比率は上昇しています。

● 昨年度入試は旧カリキュラムで実施される最終年度の入試でしたが、全国的に見ると、当初の予想(「弱気な受験生の増加」「志望校のランク下げ」)とは異なり、強気な受験生が多く、難関大学の受験者が増加したようです。共通テストが少し易化したことが原因として挙げられています。各予備校等より、夏までには各大学の正式な分析結果が発表されると思いますが、ある業者からは、各大学学部学科の受験倍率について、例年以上に隔年現象がみられたとの報告がなされています。

● 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の5類移行にともない、受験生の動向にも変化がみられ、国際関係系などコロナ流行時には少し人気のなかった系統に受験生が戻ってきているように思われます。



現役合格者数 (のべ人数)

年 度	令和4年3月卒	令和5年3月卒	令和6年3月卒
卒業生数	190	197	194
大 学	国公立大学	73	92
	私立大学	694	625
	計	767	717
海外大学			4
短 大	公立短大	2	
	私立短大		1
専修学校等	15	7	10
就 職 (公務員等)			2

ここでは、令和6年度入試に向けて、いくつかの話題を挙げさせていただこうと思います。
(PTA総会時にお話しした内容です)

次に、令和6年度入試(今年度入試)についてです。

● 何はともあれ、本年度の最も大きな関心事は、大学入学共通テストの試験科目変更です。

「国語」「数学」「地歴・公民」「情報」科において大きな変更があることは、ご存じのことと思いますが、この変更が、「共通テストの平均点」「共通テストの受験者数」「受験生の志望動向」にどのような影響を及ぼすか、高校生の受験に関わる人たちの間ではいろいろな予想がされているところですが、こういった予想は、当たることあれば、当たらないこともあるので、世間の色々な情報に踊らされることなく、「自分のやるべきこと」をしっかりと把握して、落ち着いて学び続けてほしいと思います。

● 今年度入試における国公立大学の受験科目(共通テスト・個別学力検査(二次試験))の受験科目ですが、これまで発表されている情報(予告)を見る限りは大きく変わってはいない大学が多い印象です。ただ、一部変更のある大学も見られるので、各大学が7月頃までに発表する本年度の募集要項に注意するべきであると思います。



第76回生 (令和6年3月卒)

進学希望者数に対する合格率・進学率

	人 数	合格 率・進 学 率	
進学希望者数 (A)	194		
合格者数 (B)	190	合 格 率 B/A	98 %
進学者数 (C)	185	進 学 率 C/A	95 %
国公立大合格数 (D)	84	国公立大合格率 D/A	43 %

PTA会長挨拶

滋賀県立虎姫高等学校
PTA会長 高橋 康之



保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。コロナ禍の影を脱し、本校でも通常の学校生活が戻ってまいりました。新入生を迎え入れ、在校生一人ひとりが一所懸命の気概で邁進する充実した学校生活を送れますよう、PTAといたしましても陰なる力となり全力でサポートする所存です。

さて、AI・IoTなどの技術革新により、教育環境にも大きな変革が起こり始めています。変化の激しい時代だからこそ、子ども達の未来を見据え、その変化に私たちが主体的に対応していく姿勢が重要です。お子様の学びの場を守り、豊かな経験を重ねられるよう、PTA活動を通じて学校と保護者が緊密な連携を図れるよう努めてまいります。開かれた協力関係を築き上げ、子ども達の健全な成長と虎姫高校の発展に貢献できますよう尽力してまいります。皆様のご理解ご協力を宜しくお願い致します。



左から堤副会長・高橋会長・伏木副会長・渡辺振興会会長

2024年 虎姫高校PTA事業計画

2024/4/8	第79回入学式、PTA・教育振興会入会式
2024/5/1	第1回PTA常任委員会
2024/5/11	PTA総会・進路説明会@虎姫文化ホール
2024/6/7	第1回滋賀高P連評議員会[総会]@彦根勤労福祉会館
2024/6/27	文化祭[模擬店] (6/21体育祭@長浜ドーム・6/26文化祭@米原文産)
2024/7/6	愛のバトロール
2024/7/15	第49回近畿地区高P連大会@京都府
2024/7/23	PTA通信第155号(春夏号)発行
2024/8/22	第73回全国高等学校PTA連合会大会@茨城県
2024/8/23	
2024/10/1	PTA会員研修(名古屋方面)
2024/11/8	第2回滋賀高P連評議員会[研修会]@彦根勤労福祉会館
2025/3/1	PTA通信第156号(秋冬号)発行
2025/3/1	第77回卒業証書授与式
2025/3/8	第2回PTA常任委員会

教育支援活動事項

夏休み中	サマーセミナー
8月6日 11月3日	オープンH i スクール(中学生体験入学)(PTA通信配布)
12月5日・6日	東京大学・東京工業大学・慶応大学等連携講座



PTA役員

役 職	氏 名
会 長	高橋 康之
副会長	堤 義定
	伏木 久見子
会 計	宇野 直子
	疋田 壽宏
会計監査	富永 雅子
	速水 一生
書 記	富岡 正臣
	疋田 壽宏
	堤 義定
	伏木 久見子

教育振興会役員

役 職	氏 名
会 長	渡辺 浩之
副会長	高橋 康之
会 計	宇野 直子
会計監査	富永 雅子
	速水 一生
委 員	富岡 正臣
	疋田 壽宏
	堤 義定
	伏木 久見子

PTA常任委員(教職員)

校 長	兼房 一浩	第3学年主任	松宮 敬広
教 頭	富岡 正臣	第2学年主任	菅原 信章
事 務 長	疋田 壽宏	第1学年主任	梅本 美保
教務主任	塚田 豊	総務主任	南部 康弘
進路指導主任	細井 剛	総務課	近藤 奈々
生徒指導主任	吉田 晴洋	総務課	前田 健

PTA常任委員(保護者) 専門委員会 ◎委員長、○副委員長

地 区	氏 名	委 員 会	地 区	氏 名	委 員 会
湖 西	大塚 知也	研修○	長浜東	田辺 美樹	研修
	三田村 智子	COM		横田 豊和	COM
西浅井・余呉 木之本	橋本 英宗	COM○	長浜西	森田 賢治	研修
	速水 一生	広報		坂口 泉	広報
高 月	中嶋 玉樹	COM	長浜南	秀平 祐子	研修
	横井 貴志	広報		清水 英俊	COM
湖 北	野澤 達也	広報○	長浜北	中川 さゆり	広報
	大谷 琢央	研修○		谷川 早織	COM
虎 姫	富永 雅子	COM		伊藤 輝彦	研修
	清水 孝弘	COM◎		武井 徹	広報
浅 井	宇野 直子	研修		大村 憲司	広報
	近藤 彩	広報	米原以南	佳山 美雪	COM
びわ	服部 雅史	広報○		関戸 あかり	広報
	北川 国明	COM			

PTA専門委員会

	委員長	副委員長	委 員
研 修	大谷 琢央	大塚 知也	宇野 直子、田辺 美樹、森田 賢治 秀平 祐子、伊藤 輝彦
COM	清水 孝弘	橋本 英宗	三田村 智子、中嶋 玉樹、富永 雅子 北川 国明、横田 豊和、清水 英俊 谷川 早織、佳山 深雪
広 報	野澤 達也	服部 雅史	速水 一生、横井 貴志、近藤 彩 坂口 泉、中川 さゆり、武井 徹 大村 憲司、関戸 あかり

一緒に盛り上げよう！

高校生 の 読 書

勉強に部活にと日々忙しい虎高生に、読書で考え方や進路選択の幅を広げてほしいとの思いから、PTAと図書館とでタッグを組み、虎高生の読書活動活性化をめざしてコラボ事業をスタートします。

初年度となる今年度は、保護者の皆様に思い出の本や、おすすめの本のアンケートを取り、図書館での特集展示などを通して、子ども達に紹介していこうと考えています。詳しくは別添のチラシをご覧ください。

たくさんのご回答、お待ちしております！！

PTA×図書館
コラボ!



滋賀県立虎姫高等学校 ホームページ

<http://www.torahime-h.shiga-ec.ed.jp>



虎姫高校マスコットキャラクター

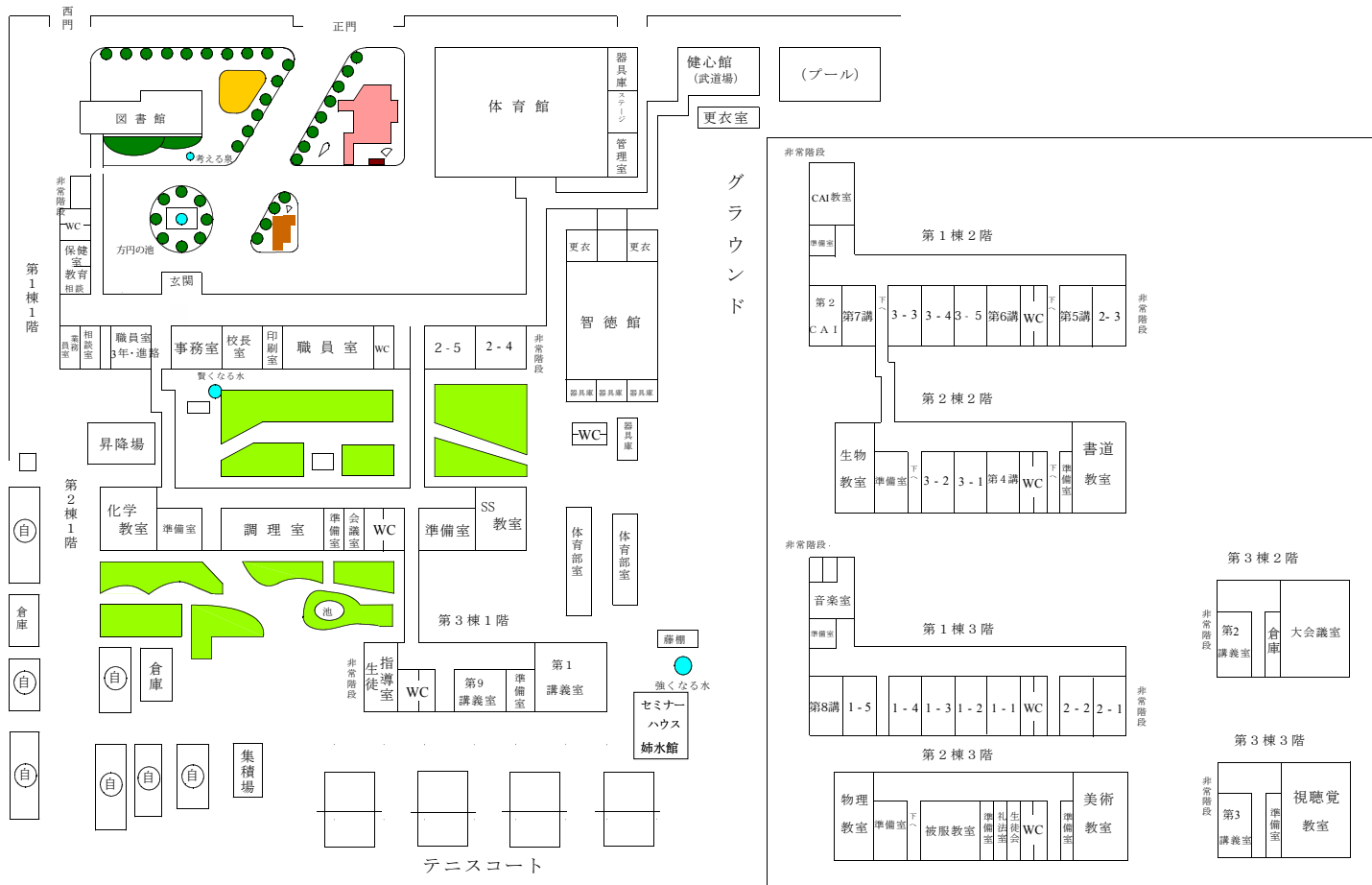
戦前の虎姫高校には「賢くなる水」の湧く井戸があり、そこにオオサンショウウオが生息していました。「トラマンダー」はそのオオサンショウウオをキャラクター化したものです。「カスミちゃん」は、本校生徒が産卵地を発見した希少種カスミサンショウウオ（現在はヤマトサンショウウオに記載変更）の幼生をモチーフにしています。



トラマンダー

カスミちゃん

CAMPUS MAP



文化祭準備の様子

編集後記

今年度も無事にPTA通信春夏号を発行できたことを心より感謝申し上げます。保護者の皆さんは子供達の学校での様子がなかなか見ることが出来ないことから、PTA通信を使って生徒たちの生き生きとした姿を少しでも多く届けようと編集に取り組みました。誌面では生徒会の取り組みや、定番のクラス・部活動の様子を沢山の写真を使って紹介しています。

取材している中で、特に印象的だったのは生徒たちが本当に楽しそうに取り組んでいた虎祭です。それぞれが自分の役割を全うし、仲間と協力しながら目標に向かって努力する姿は、とても感動的でした。次回のPTA通信秋冬号でその様子もお届けさせていただきますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

広報委員会 委員長 野澤達也